

# 政策シート

政策名 **04 市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環**

予算費目名 **01 広聴広報費**

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 **07 地方自治・都市経営**

<b>理想の姿 (30年後)</b>	◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。
<b>政策の柱 (10年後)</b>	◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。 ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策 **01 市民と共に未来をつかむ都市経営**

### (2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

### (3) 関連するSDGsのゴール

⑩不平等	⑩平和						
------	-----	--	--	--	--	--	--

## 2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	210,379	259,744	191,877			
決算	197,420	243,503				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	147,000	149,800	141,400			
年間経費(予算又は決算+A+B)	344,420	393,303	333,277			

## 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
必要な行政情報が提供されている(満足度)	%	目標	32	32	34	36	38	40
		実績	26.8	28.7				
		目標						
		実績						

## 4 前年度(令和2年度)政策評価

### (1) 前年度(令和2年度)実施内容

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

**<進捗>** 計画通り

市政情報を必要とする市民に対し、必要なときに必要な形で分かりやすく伝えていくことが重要であることから、さまざまな媒体を活用した情報発信をしている。令和2年度は、必要な行政情報が提供されていると感じる満足度が前年よりも増加したが、引き続き、さまざまな媒体を活用し、ターゲットに応じた情報発信及び媒体の認知度向上に努める。

また、オープンデータの提供データ数は、昨年度に引き続き目標値を上回った。今後も地域課題の解決や地域の魅力向上を図るための手段として、オープンデータの推進を図っていく。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市政広報事業	—	○	○		227,406	155,586	8.3			4.9	
2	オープンデータプラットフォーム運用事業	○	○	○		14,588	12,208	0.3			0.1	
3	広聴事業	—	○	○		74,388	11,248	5.9			7.8	
4	広聴広報デジタル運営経費	—	—	—		10,810	10,810					
5	広聴広報運営経費（一般諸経費のみ）	—	—	—		6,085	2,025	0.5			0.2	
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						333,277	191,877	15.0			13.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 01 市政広報事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

市が取り組む施策や行政サービスを市民に正しく分かりやすく伝え、市民の市政に対する理解・協力・参画を得るとともに、市民協働を促進する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S27	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑩不平等
									⑩平和
事業とゴールの関連性	・市が発信する情報は、国籍や年齢、障害の有無などに関係なく、誰しも平等に見たり聞いたりすることができるものでなければならない。 ・また、発信した情報について、常に説明責任を果たすことができる組織でなければならない。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	202,585	184,960	155,586			
	決算	191,007	172,016				
	国・県支出	3,139	2,439	2,847			
	市債						
	その他	187	165	183			
	一般財源 一般会計繰入金	187,681	169,441	152,556			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		74,200	72,240	71,820			
人工	正規	8.6	8.0	8.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	5.0	5.8	4.9			
年間経費(予算又は決算+A+B)		265,207	244,256	227,406			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
必要な行政情報が提供されている (満足度)(%)			目標	32	32	34	36	38	40
			実績	26.8	28.7				
オープンデータ提供件数(件)		214	目標	260	270	280	290	300	310
			実績	261	281				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 07 基本政策 01 政策 04 予算費目 01 所属コード 000419000 事業 01 (担当課) 広聴広報課 (責任者) 水谷 供子 (基準日) R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・市の施策、制度及びお知らせなどの情報を市民に提供するため、広報はままつ、広報はままつ点字版、広報はままつ外国語版(ポルトガル語、英語)を毎月発行した。
  - ・部局への広報支援として、希望する事業担当課にプロのデザイナーを派遣し、ポスター、チラシ、パンフレットなどのデザイン面や広報ツールについてのアドバイスを実施した(広報デザイナーコンサルティング事業)。
  - ・テレビ、ラジオ等のマスメディアを活用し、市政情報を正確、迅速かつ広範囲に伝達する。
  - ・市公式ホームページを、全庁的な共通ルールに基づき管理運用していく。また、市公式ホームページの中で「市長の部屋」「動画チャンネル」を公開するほか、フェイスブックやツイッター、LINEなどSNSを活用した情報発信を推進する。
- 【R1-R4重点戦略項目 No.214】
- ・オープンデータを拡充し、民間の知恵と技術を活用することによる市民サービスの向上、行政の透明化、さらに新たなサービスやビジネスの創出を図る。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・必要な行政情報が提供されている(満足度)については28.7%の結果となり、前年度より若干増加した結果となった。情報発信における多様な媒体の活用やその認知度の向上が課題となる。
- ・オープンデータの提供数は281データとなり、目標値を上回った。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・広報はままつの自治会配布員の負担軽減につなげるため、区民のページを全市版に統合し、ページ数を削減した。
- ・市政情報誌については、配布対象がスマホ世代であることを踏まえ、より効果的に情報を発信するため、冊子からSNSを活用した動画配信へ変更した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・市民が必要とする情報を、世帯だけでなく個人に対しても届けられる環境を整えるため、広報はままつを専用アプリ及びウェブサイトで配信する。
- ・広報はままつについては、紙面にQRコードや検索キーワードを掲載し、ホームページへの誘導を強化する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・市の施策、制度及びお知らせなどの情報を市民に提供するため、広報はままつ、広報はままつ点字版、広報はままつ外国語版(ポルトガル語、英語)を毎月発行する。
  - ・より多くの外国人市民へ情報を提供するため、広報はままつの一部をやさしい日本語で表記した紙面データをホームページで公開する。
  - ・広報はままつ専用アプリとウェブサイトを開設し、個人に情報が届く配信サービスを開始する。
  - ・部局への広報支援として、事業担当課が制作するポスター、チラシ、パンフレットなどのデザインや広報ツールについて、プロのデザイナーによるアドバイスを実施する(広報デザイナーコンサルティング事業)。
  - ・市の魅力を高校生、大学生など若年層市民に発信してシビックプライドの醸成を図ることを目的に、市の魅力・価値を効果的に伝える事業を展開する。
  - ・テレビ、ラジオ等のマスメディアを活用し、市政情報を正確、迅速かつ広範囲に伝達する。
  - ・市公式ホームページを、全庁的な共通ルールに基づき管理運用する。また、市公式ホームページの中で「市長の部屋」「動画チャンネル」の公開、フェイスブックやツイッター、LINEなどのSNSを活用した情報発信を推進するほか、インターネット広告、テレビ番組の広告協賛による市政情報の発信に取り組む。
- 【R1-R4重点戦略項目 No.214】
- ・オープンデータを拡充し、民間の知恵と技術を活用することによる市民サービスの向上、行政の透明化、さらに新たなサービスやビジネスの創出を図る。



# 事業シート (事業名) 02 オープンデータプラットフォーム運用事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

市民が日常利用する多様なデジタルデバイスやツールに対応したサービス提供の充実を図る。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
R2	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)							
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑩不平等
									⑩平和
事業とゴールの関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が発信する情報は、国籍や年齢、障害の有無などに関係なく、誰も平等に見たり聞いたりすることができるものでなければならない。</li> <li>・また、発信した情報について、常に説明責任を果たすことができる組織でなければならない。</li> </ul>								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算		60,912	12,208			
	決算		60,690				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金		60,690	12,208			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)			4,760	2,380			
人工	正規		0.6	0.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.2	0.1			
年間経費(予算又は決算+A+B)			65,450	14,588			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
オープンデータ提供件数(件)		214	目標	260	270	280	290	300	310
			実績	261	281				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 07 基本政策 01 政策 04 予算費目 01 所属コード 000419000 事業 02 (担当課) 広聴広報課 (責任者) 水谷 供子 (基準日) R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・SNS、ホームページなど市民が日常利用する、さまざまな媒体の変化に対応し、多様な住民サービスを提供するためオープンデータプラットフォームを構築した。また、構築に伴い市公式ホームページをリニューアルした。
- ・市公式LINE「しゃんべえ情報局」で、チャットボットによる手続案内サービスを開始するとともに、連絡ごみ申し込みメニューを追加した。
- ・AIスピーカーによる音声案内を開始した。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・SNS、ホームページなど市民が日常利用する、さまざまな媒体の変化に対応し、多様な住民サービスを提供するためオープンデータプラットフォームを構築し、一部のサービスの運用を開始した。
- ・オープンデータの提供数は281データとなり、目標値を上回った。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

市民が日常利用するデジタルデバイスやツールが多様化している。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・SNS、ホームページなど市民が日常利用する、さまざまな媒体の変化に対応し、多様な住民サービスを提供するためオープンデータプラットフォームを構築し、一部サービスの運用を開始した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・市民が日常利用する媒体で、必要とする情報を受け取れるように、オープンデータプラットフォームを活用して、防災情報などLINEメニューを追加するなど、サービス提供の充実を図る。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・SNS、ホームページなど市民が日常利用する、さまざまな媒体の変化に対応し、多様な住民サービスを提供するためオープンデータプラットフォームを運用する。

##### 【R1-R4重点戦略項目No.214】

オープンデータ化した「統一データベース」から市公式ホームページの作成のほか、民間事業者が提供するAIスピーカーやチャットボット等のサービスに接続可能なプラットフォームを構築し、サービス提供を開始する。



# 事業シート (事業名) 03 広聴事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

市民の参画と協働によるまちづくりを進めるため、広く市民の声を聴くとともに、市政運営の参考とする。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
S38	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	○	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑩平和
事業とゴールの 関連性	・広聴事業を通し、広く市民の声を聴き、市民ニーズを市政に反映させることで、透明性の高い行政運営につなげる。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	5,855	11,656	11,248			
	決算	4,760	9,519				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	4,760	9,519	11,248			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		68,740	68,740	63,140			
人工	正規	5.9	5.9	5.9			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	9.8	9.8	7.8			
年間経費(予算又は決算+A+B)		73,500	78,259	74,388			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
広聴集会の参加者アンケートによる 満足度(%)			目標	95	95	95	95	95	95
			実績	94.9	91.7				
市民コールセンターの一次対応率 (%)			目標	100	100	100	100	100	100
			実績	99.7	99.8				
講演会実施高校数(校)		96	目標	15	13	13	13	13	13
			実績	8	6				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 07 基本政策 01 政策 04 予算費目 01 所属コード 000419000 事業 03 (担当課) 広聴広報課 (責任者) 水谷 供子 (基準日) R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・市民からのメールや投書によるご意見、ご要望等を常時受け付ける。寄せられた意見、要望などは「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報の共有化を図る。
- ・広聴集会「浜松まちづくりミーティング」「チャット！やらまいか」を開催し、市長との対話形式による意見交換を行い、市民ニーズを施策に反映させていく。また「浜松市政を語る会」を開催し、市民に市政報告を行う。
- ・市民の市政への参画機会の拡充を図るため、市の条例や計画などを策定する際、案の段階から市民に公表し、市民からのご意見、ご要望などを伺いながら最終案を策定していくパブリック・コメント制度の運用を行う。
- ・調査広聴として、市政への意見、要望、満足度や社会情勢の変化に伴う市民意識を調査する市民アンケート調査及び広聴モニターアンケート調査を行う。
- ・市民からの電話による問合せに答えたり、所管する担当課を的確に案内する「市民コールセンター」を運用する。
- ・【R1-R4重点戦略項目№96】若者が進学等のために本市を離れても再び浜松へ戻ってきてももらえるよう、市長自らが「浜松の良さ」や「浜松の誇り」を直接高校生に伝える「いい街☆はままつ授業」を開催する。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・広聴集会として「浜松まちづくりミーティング」「チャット！やらまいか」(市長出席)を計5回開催、「浜松市政を語る会」を市内4カ所で開催。参加者の満足度(91.7%)は、目標値(95%)を下回った。
- ・市民コールセンターの一次対応率(99.8%)は、目標値(100%)を若干下回った。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響があり「いい街☆はままつ授業」は6校での開催となった。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルス感染症対策等を考慮して、広聴集会や高校講演会の開催形態の検討が必要である。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・広聴集会について、さらに有意義な意見交換となるよう「みんなでまちづくりトーク」を廃止し、広聴集会「浜松まちづくりミーティング」と市政報告会「浜松市政を語る会」を新設した。
- ・「市民の声取扱要綱」等を改正し、建設的な意見・提言に、より丁寧な対応ができるような体制を整えた。
- ・本庁舎案内所について、業務継続性の確保とさらなる市民サービスの向上のため運営業務を委託化した。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・「浜松市パブリック・コメント制度実施要綱」を改正し、より明確な業務手順を規定する。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・市民からのメールや投書によるご意見、ご要望等を常時受け付ける。寄せられた意見、要望などは「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報の共有化を図る。
- ・広聴集会「浜松まちづくりミーティング」「チャット！やらまいか」を開催し、市長との対話形式による意見交換を行い、市民ニーズを施策に反映させていく。また「浜松市政を語る会」を開催し、市民に市政報告を行う。
- ・市民の市政への参画機会の拡充を図るため、市の条例や計画などを策定する際、案の段階から市民に公表し、市民からのご意見、ご要望などを伺いながら最終案を策定していくパブリック・コメント制度の運用を行う。
- ・広聴事業として、市政の課題や市民生活に関係の深い内容について、市民ニーズを把握するため、広聴モニターアンケート調査を実施する。
- ・調査広聴として、市政への意見、要望、満足度や社会情勢の変化に伴う市民意識を調査する市民アンケート調査を行う。
- ・市民からの電話による問合せに答えたり、所管する担当課を的確に案内する「市民コールセンター」を運用する。
- ・【R1-R4重点戦略項目№96】若者が進学等のために本市を離れても再び浜松へ戻ってきてももらえるよう、市長自らが「浜松の良さ」や「浜松の誇り」を直接高校生に伝える「いい街☆はままつ授業」を開催する。



## ICTの利活用状況 (事業名) 03 広聴事業

### ■今までの取組と効果

概要	
市に寄せられた意見・要望などを「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報化を図っている。 また、市民コールセンターで対応した電話受付件数についても、「市民の声システム」で集計している。	
効果	
○	○…高い効果が得られた △…一定の効果が得られた ×…利活用無しまたは見直しが必要
得られた効果の具体的な内容(該当する項目にチェックを入力 ※複数選択可)	
<input checked="" type="checkbox"/> 業務効率化	<input type="checkbox"/> コスト削減
<input type="checkbox"/> 地域経済の活性化	<input type="checkbox"/> セキュリティ・信頼性の確保
<input type="checkbox"/> 行政サービスの利便性向上	<input type="checkbox"/> その他の課題解決

### ■今後の取組

取組区分								
<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続							
<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小							
利活用の方向性(該当する項目にチェックを入力 ※複数選択可)								
<input type="checkbox"/> 新しいICTツールの利活用	(活用例) >AI、IoT、RPA等の利活用							
<input type="checkbox"/> 多種多様なデータの利活用	(活用例) >ビッグデータ、オープンデータの利活用							
<input type="checkbox"/> 行政手続きのオンライン化	(活用例) >手続きの電子化、ペーパーレス化 >マイナンバーカードの利活用							
<input type="checkbox"/> クラウドの利活用	(活用例) >クラウドサービスの利用 >データセンター利用(遠隔地データ保管含む)							
概要								
市に寄せられた意見・要望などを「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報化を図っている。 また、市民コールセンターで対応した電話受付件数についても、「市民の声システム」での集計している。 今後も引き続き、上記の内容を継続する。								
導入計画(該当年度に次のとおり記入 ○…本格導入 △…実証実験等 ●…○、△が同一年度)								
利活用内容	H30	R1	R2	R3	R4	R5~	未定	備考
1								
2								
3								

# 事業シート (事業名) 04 広聴広報デジタル運営経費

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

デジタル関連経費
----------

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算			10,810			
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他			10,810			
	一般財源						
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)						
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				10,810			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
07 01 04 01 000419000 04 広聴広報課 水谷 供子 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

--



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

--



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

--



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

--

# 事業シート (事業名) 05 広聴広報運営経費(一般諸経費のみ)

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

--

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	1,939	2,216	2,025			
	決算	1,653	1,278				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	1,653	1,278	2,025			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,060	4,060	4,060			
人工	正規	0.5	0.5	0.5			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.2	0.2	0.2			
年間経費(予算又は決算+A+B)		5,713	5,338	6,085			

## 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
07 01 04 01 000419000 05 広聴広報課 水谷 供子 R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)